



株式会社ダブルエー 2021年1月期 第2四半期 決算補足資料



2020年9月14日



東証マザーズ
証券コード：7683

I	決算概要	P.3
II	業績予想について	P.8
III	今後の戦略	P.11
	APPENDIX	P.17

エグゼクティブサマリー

■連結業績

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、連結売上高は減少。ECは過去最大売上と伸長するも全店のマイナス分を補てんをするに至らず売上高は前年同期間対比 △24.8%。
海外は香港のデモの影響に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりインバウンド需要が大幅に減少。

■株式会社卑弥呼 業績

第2四半期連結会計期間において、株式会社卑弥呼の全株式を新たに取得したため、連結の範囲に含める。靴事業過去5期連続赤字決算から、2020年5月子会社化し、3ヶ月で黒字転換を実現。

■出店状況

第2四半期連結累計期間で4店舗出店、2店舗退店。今後は情勢を見極めた上で慎重に判断。

■通期予想

■株主優待制度の新設

I 決算概要

2021年1月期 第2四半期 連結実績サマリー

新型コロナウイルス感染拡大の影響により 売上高 前年同期比△24.8%

単位：百万円（百万円未満切捨て）

	2020/1期 第2四半期累計	2021/1期 第2四半期累計	前年同期間対比 増減額	前年同期間対比 増減率
売上高	7,044	5,298	△1,745	△24.8%
営業利益/損失	700	△ 270	△970	-
経常利益/損失	727	△ 282	△1,009	-
当期純利益/損失	477	△ 149	△627	-

- ・新型コロナウイルス感染拡大による全国緊急事態宣言発令により、国内店舗の営業自粛・時短営業を余儀なくされ、連結売上高は大幅減。EC売上は前年を大きく上回ったものの、補てんするに至らず、売上高は前年同期間対比で△24.8%。
 - ・香港はデモの影響に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、インバウンド需要が大幅に減少。
- ※第2四半期連結会計期間において、株式会社卑弥呼の全株式を新たに取得したため、連結の範囲に含める。

連結貸借対照表

自己資本比率70%台を維持

単位：百万円（百万円未満切捨て）

資産				負債			
科目	2020/1期末	2021/1期 第2四半期末	前期末比較 増減額	科目	2020/1期末	2021/1期 第2四半期末	前期末比較 増減額
流動資産	6,387	6,532	144	流動負債	1,695	1,851	155
現金及び預金	3,886	2,746	△ 1,139	買掛金	285	480	195
売掛金	698	1,136	438	短期借入金	60	400	340
たな卸資産	1,636	2,376	740	未払法人税等	506	60	△ 445
固定資産	2,891	2,843	△ 48	固定負債	451	570	118
資産合計	9,278	9,375	96	負債合計	2,147	2,422	274
				純資産			
				純資産合計	7,130	6,953	△ 177
				負債純資産合計	9,278	9,375	96

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う営業自粛要請により たな卸資産が増加。
- ・短期借入金400百万円を手元資金として確保、前期末から340百万円の増加。
自己資本比率は2020年1月期末時点76.9%から74.2%と、70%台を引き続き維持。

出店状況

新型コロナウイルス感染拡大の影響により 出店が延期した店舗も開店

		店舗数					EC
		20/1期末	2021/1期 第2四半期累計期間			2021/1期 第2四半期末	
			出店	退店	その他		
	ダブルエー	103	4	2	-	105	8
	卑弥呼	-	-	-	52	52	5
国内合計		103	4	2	52	157	13
	香港	19	-	-	-	19	0
	中国	1	-	-	-	1	2
	マカオ	1	-	-	-	1	0
海外合計		21	0	0	0	21	2
グループ合計		124	4	2	52	178	15



- ・2021/1期 第2四半期末時点 178店舗（国内157店舗・海外21店舗※）ECサイト国内外合計15サイト
- ・なんばシティ店、東京ソラマチ店、アウトレット横浜ベイサイド店、八重洲地下街店と 集客力のあるエリアに出店。
- ・マークイズ静岡店、アリオ橋本店 退店。

※ 海外販売ライセンス契約に基づき展開されている台湾店舗は除く

株式会社卑弥呼 業績について 補足説明資料

卑弥呼直近の売上について

売上高 前年同期間対比

	5月	6月	7月
実店舗	16.0%	75.3%	83.2%
EC	161.4%	185.8%	114.4%
計	36.8%	88.0%	87.8%

5月…緊急事態宣言による営業自粛の影響が大きく、実店舗の売上は大幅減少。
ECの販売促進を強化し、自社ECサイト単体で前年同期間対比 221.1%と売上に貢献。

6月…緊急事態宣言解除後、回復基調に。
ECは前年同期間対比185.8%、自社ECサイト単体で222.9%と大きく伸長。

7月…新型コロナウイルスの感染者数の増加傾向により、各百貨店の入館客数が減少している中、
他社と比較しても堅調に推移。

→靴事業過去5期連続赤字決算から、2020年5月子会社化し、3ヶ月で黒字転換を実現。

Ⅱ 業績予想について

2021年1月期 業績予想について

単位：百万円（百万円未満切捨て）

	2021/1期 業績予想	2020/1期 実績	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	13,398	14,009	△611	△4.4%
営業利益	200	1,364	△1,164	△85.3%
経常利益	181	1,390	△1,209	△86.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	160	757	△597	△78.8%
1株当たり当期純利益	33.85	181.13	△147.28	△81.3%

業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものです。将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、今後の新型コロナウイルス感染拡大による市場環境の変化等、様々な要因により実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

2021年1月期 通期取組みについて

■新規出店・既存店の選定・ブラッシュアップ

当初年間10店舗程度の出店計画 → 情勢を見極めた上で実施
より効率化を図った既存店店舗の見直し・ブラッシュアップ

■商品販売チャネルの拡大

当社商品の販売先の拡大 他社コラボなど積極的な展開

■ブランド認知拡大に向けた広告宣伝

動画配信を用いて 今までリーチ出来ていなかった新規顧客層へのアプローチ
(YouTube・Instagram)

■EC販売の強化

よりユーザビリティの高いサイトの構築
EC限定商品を強化し、EC販売の価値向上

Ⅲ 今後の戦略

商品群・顧客層の拡大 株式会社卑弥呼 2020年5月1日 子会社化

今までに無い顧客層の広がり と シナジー効果の最大化を図る



主な出店先	駅ビル・ファッションビル・SC	百貨店
主力商品素材	合成皮革	本革
メイン顧客	20~30代を中心	30代の大人女性
主な価格帯	4,900~7,900円	20,000~40,000円

販売店舗の拡大

→これまで未出店の地域・ディベロッパーへの出店

顧客層の拡大

→これまでのF1層に加え 上質なF2・F3層の獲得

商品群の拡大

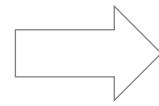
→これまで手薄だった本革商品・高価格帯商品の展開

株式会社卑弥呼 新たな取り組みについて①

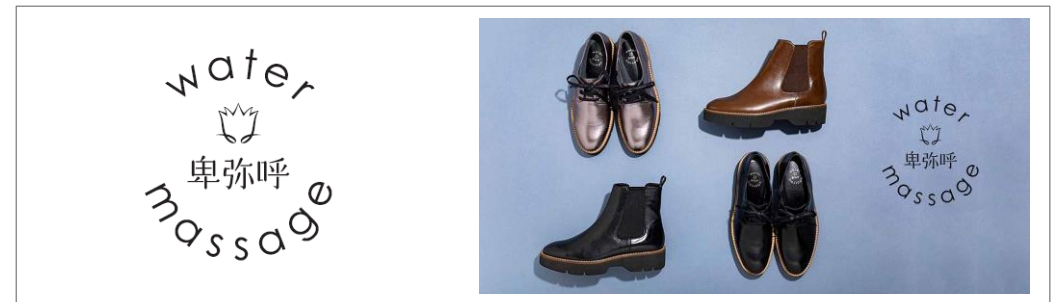
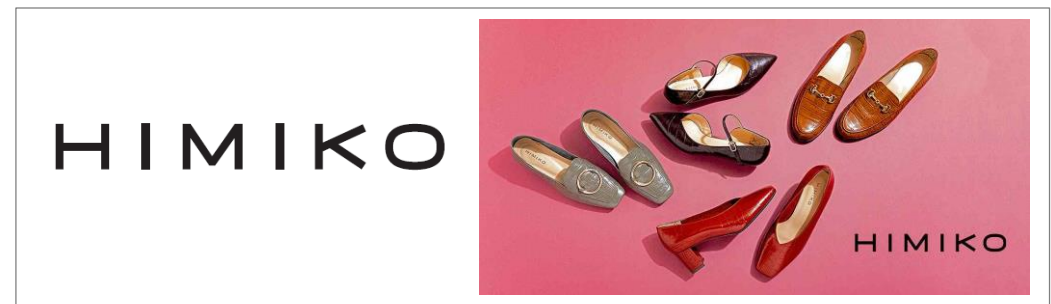
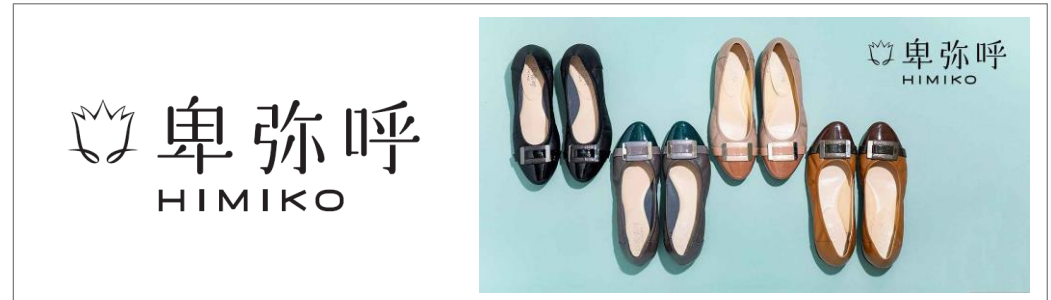
卑弥呼のブランド展開の変更

ブランドロゴを変更・複数のブランドを集約 → わかりやすく知名度の高い「卑弥呼」の再構築

On Bleue
On Rouge
ON MUSTA
ON SEPIA
on amari
water massage



複数あったブランドを3つに集約



株式会社卑弥呼 新たな取り組みについて②

海外初出店・アウトレット初出店

海外初出店

SOGO台北忠孝館店
2020年9月1日 OPEN



最寄駅：忠孝復興駅

板南線・文湖線の2線の
連絡通路がSOGO内に存在
しており、台北捷運（台湾
地下鉄）で最大規模の駅。



アウトレット初出店

三井アウトレットパーク幕張店
2020年9月4日 OPEN



今まで未出店だったエリア・業種にもグループ化によって出店可能に。

卑弥呼のグループインに伴う各ブランドの位置づけ

ダブルエーに今までなかった新規顧客層の獲得



株主優待制度の新設

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの方々に当社株式を保有していただくことを目的として株主優待制度を新設いたします。

■毎年1月末日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式100株（1単元）以上を保有されている株主様を対象に、ORiental TRaffic・WA ORiental TRaffic・ORTR・WA!KARUの商品でご使用頂ける株主優待券（お好きな靴1足無料券）を贈呈いたします。

■毎年4月開催の当社定時株主総会の招集通知に同封することを予定しております。

■ご利用条件

- ・ご利用期間は株主優待券到着後、翌年5月末までといたします。
- ・1枚1足無料となっております。お釣りは出ません。
- ・その他割引券との併用は出来ません。
- ・NICAL・HIMIKO商品のご利用頂けません。
- ・当社の実店舗のみでご利用頂けます。ECサイトではご利用頂けません。



APPENDIX

BRAND

品質・価格・デザイン・サービスのバランスの良さで婦人靴ブランドとして高い支持



ORiental TRaffic

他とはちょっと違う
いつでも遊び心のあるデザインを提案



NICAL

トレンドをさりげなく取り入れ
都会的で洗練されたデザインを提案



WA ORiental TRaffic

“ナチュラル&フェミニン”をコンセプトに
履き心地にもこだわったアイテムを展開



ORTR

“機能性とファッション性”を融合し
毎日でも履きたくなるスポーツシューズを展開



WA!KARU

軽くてふわっとした履き心地が特徴の
機能性に特化したブランド

企業理念に基づいた独自サービスの展開

企業理念 いつでも想像以上に満足のできる商品・サービスを提供します。



SS / S / M / L / LL / 3L
[21.5cm] [22.0cm - 26.0cm] [26.5cm]

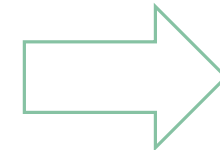
サイズ 22.0cm～26.0cm(S,M,L,LL) 展開

※オンラインストアにて一部商品 21.5cm～26.5cm (SS～3L)

REPAIR



各店舗ではヒール先端部分(トップリフト)の修理を無料で承ります。



TRADE-IN

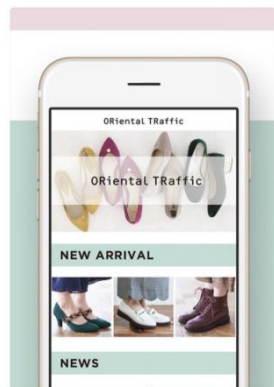
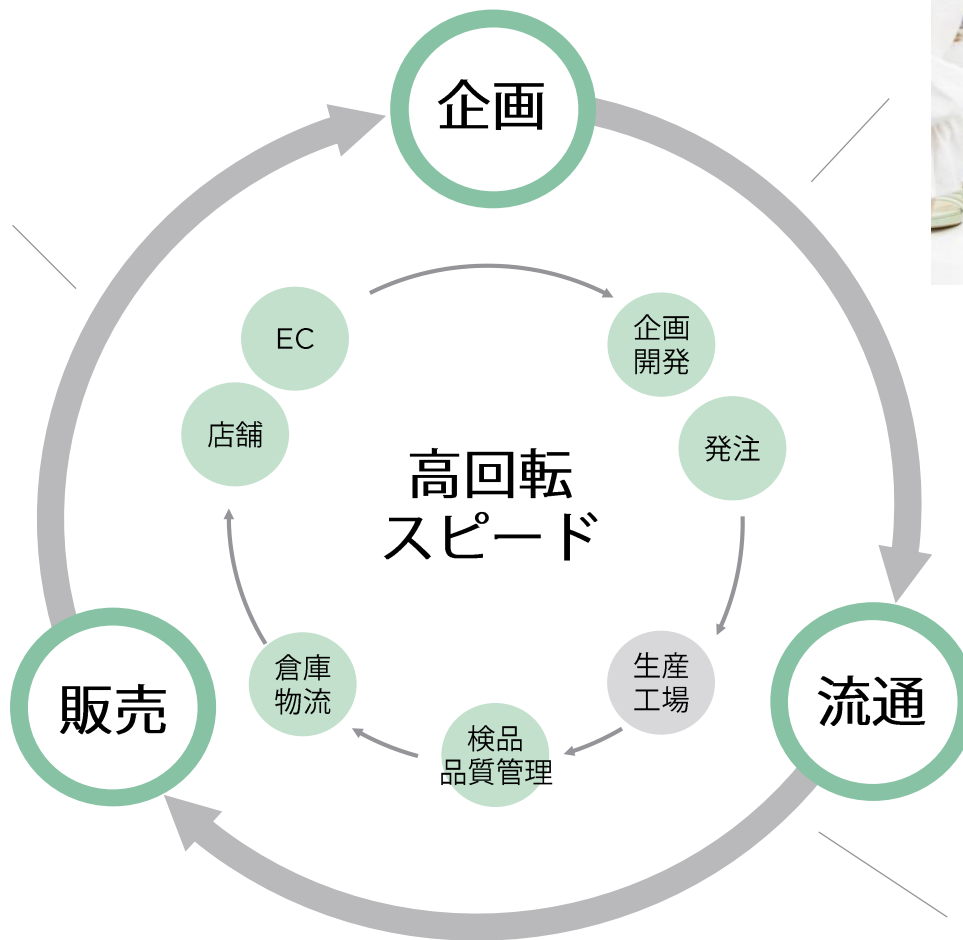


ご不要になった当社の靴をいつでも下取りし、1足につき ¥500クーポンと交換いたします。

再来店・リピータの獲得

当社の強み 高回転販売の源泉

企画～流通～販売のサイクルを高速回転させて高効率販売・高収益体制を構築



当社の強み 優れた商品企画開発力

徹底した現場主義により 売場・顧客の声を迅速に商品化に繋げる仕組みを確立

一般的な会社

販売・企画・生産の分業化により、意見が通らない

ダブルエー

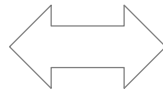
企画担当者が 販売・商品企画・生產品質管理 をワンストップで担当

本社 商品部 が一気通貫で担当



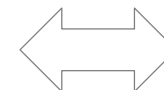
店舗

販売員として
毎週末店頭立ち
トレンド・売り場チェック



企画

商品企画担当者全員が店舗出身
お客様の声を商品に即反映が可能



工場視察

サンプル商品を製造
社内モニターの評価を踏まえ商品化

当社の強み 高度な流通体制

パートナー工場との連携により高回転を実現

一般的な会社

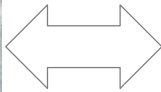
シーズン内での売れ筋商品の欠品・サイズ欠けが多い
シーズン終了後売れ残り在庫が多い

ダブルエー

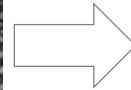
仲介業者を介さず工場との直接連携によりシーズン内の追加生産が可能に
売るべき最適なタイミングで店頭で販売



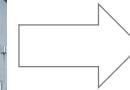
流通部



中国生産工場



物流倉庫



店舗

売上情報・在庫情報を
直接パートナー工場と共有

シーズン内でも
再生産・在庫補充
が可能なスキーム

年間を通じて製造ラインを
おさえ安定した生産
→トレンド品も追加生産が可能

当日15時までに売れた商品を
翌日朝店頭着で補充が可能

全国アウトレット店舗・ECで
翌年も販売→在庫消化

オムニチャネルの活用
店頭在庫が無い場合
EC在庫から商品をお客様宅に配送



ヒストリー



香港にて2階建てバスラッピング広告を実施



ディベロッパーが選んだテナント大賞を11年連続受賞（織研新聞社主催）



ORTR 展開強化・株式会社卑弥呼子会社化

国内累計
100店舗
達成

東証マザーズ上場
上海初出店・マカオ初出店

店舗数
188※

WAIKARU 展開開始

香港子会社化・中国子会社化

中国ECモール天猫店 出店

NICAL 展開開始

国内累計
50店舗
達成

WA
Oriental TRaffic 展開開始

香港初出店・台湾初出店

自社EC出店

駅ビル初出店

創業 1号店出店

Oriental TRaffic



※海外販売ライセンス契約に基づき展開されている台湾店舗を含む
2020年7月31日現在 グループ店舗数

売上高・経常利益推移

単位：百万円



2017/1期は決算期変更のため5か月変則決算

会社概要

顧客目線に徹底的にこだわる婦人靴のSPA

※2020年7月31日現在

会社名	株式会社 ダブルエー
設立	2002年2月
代表者	代表取締役 肖 俊偉
資本金	16億4,333万円
店舗数※	実店舗188店 (ダブルエー105店・香港19店・中国1店・マカオ1店・台湾10店 卑弥呼52店舗) EC 16店 (国内13店・中国2店・台湾1店)

【連結子会社】

株式会社卑弥呼

CAPITAL SEA SHOES COMPANY LIMITED

江蘇京海服装貿易有限公司

CAPITAL SEA SHOES LIMITED



- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

【お問い合わせ先】

株式会社ダブルエー

経営管理部

TEL 03-5423-3601

ホームページ <http://www.wa-jp.com/ir>